

対象疾患名(がん腫)	大腸・直腸がん(進行・再発、術後補助)
レジメン名	m-FOLFOX6

1クール期間	2週	総クール数	術後補助療法:6ヶ月 再発・進行:規定なし						
抗癌剤	1日投与量	day1							
オキサリプラチン	85 mg/m ²	○							
レボホリナート	200 mg/m ²	○							
5FU(急速静注)	400 mg/m ²	○							
5FU(持続静注)	2400 mg/m ²	○(46時間持続)							

投与スケジュール

ルートキー [°] 生理食塩液100mL					
順番	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
Rp1	ハロセトロン点滴静注バッグ(0.75mg/50mL/B) ホスネツピタント点滴静注(235mg/10mL/V) デキサメタゾン注射液(6.6mg/2m/V)	1袋 1瓶 1瓶	点滴	30分	day1
Rp2	5%ブドウ糖注射液(250mL/B) ◆オキサリプラチン注	1袋 85mg/m ²	点滴	2時間	day1
Rp2'	5%ブドウ糖注射液(250mL/B) ◆レボホリナート注	1袋 200mg/m ²	点滴	2時間	day1
Rp3	生理食塩液(50mL/V) ◆フルオロウラシル注	1瓶 400mg/m ²	点滴	全開	day1
Rp4	(全量100mLに調整) 生理食塩液(100mL/V) ヘパリンナトリウム注N(1万単位/10mL/V) ◆フルオロウラシル注	1瓶 1mL 2400mg/m ²	静脈内局所持続注入(シユア フューザー)	約46時間 (2mL/H)	day1(~3)

内服

薬剤名	1日投与量	投与時間	投与日

注意事項

吐き気予防:(デキサメタゾン)の服用 ※ホスネツピタントの代わりにアプレピタント内服を使用することもある

オキサリプラチンによる寒冷刺激予防:点滴後1週間は冷たいものの接触や経口摂取を出来るだけ回避